

2018年4月に岡山市より認定を受けた認定NPO法人です。  
ポケットサポートへのご寄付は**寄付金控除（税額控除）の対象**になります。

個人や法人からの寄付も、確定申告による寄付金控除で**寄付金額の最大50%が戻ってきます。**

**スマホで簡単に寄付申込！**

クレジットカード・銀行振込に対応  
(VISA、JCBなど主要6ブランドに対応)

右側のQRコードを  
スマートフォンで  
読み取って簡単に  
寄付申込が可能です。



ポケットサポートの最新情報を公式ホームページ・ブログで随時発信中!!



【ポケットサポート公式ホームページ】  
<https://www.pokesapo.com/>  
「ポケットサポート」でキーワード検索



【ポケサポ「未来への希望」ブログ】  
<https://www.pokesapo.site/>  
「ポケサポ ブログ」でキーワード検索

認定特定非営利活動法人  
**ポケットサポート**  
pocket support

小児がんや心臓病などの慢性疾病を抱える子どもたちの  
学習・復学・自立支援を行う団体です。



認定特定非営利活動法人ポケットサポート

【事務局】

〒700-0932 岡山県岡山市北区奥田本町 22-2

電話：086-289-8528

FAX：020-4664-2175

メール：info@pokesapo.com



認定NPO法人ポケットサポートは  
非営利組織の信頼性の証である  
「グッドガバナンス認証マーク」を  
岡山県内で初めて取得しています。  
利用者だけでなく支援者や寄付者が  
安心いただける組織を目指します。



— ポケットサポートが目指す社会（ビジョン） —

# 小児がんなど慢性疾病を抱える子どもたちが 将来に希望を持ち、自分らしく暮らせる社会

病気やケガにより長期間、学校を欠席している子どもは全国に5万人以上。  
岡山県だけでも小学生～高校生まで約1,000人の子どもたちがいます。

スムーズに  
復学できるよう  
助言や継続的な支援

学習・  
復学支援

病床や自宅への家庭訪問  
テレビ電話を使った  
学習支援事業

各種相談  
機関連携

心のケア、  
進学相談など  
個別相談と  
関係機関との連携

交流  
イベント

同じ思い・  
経験をした  
子どもたちや  
家族同士が交流

私自身も5歳から慢性疾患があり闘病生活を送っています。自分自身の小さい頃と同じように闘病中でも勉強を頑張り、前向きに生きている子どもたちがいます。治療の中では「なんで自分だけ・・・」と、くじけそうになることがあります。そのようなつらく長い闘病生活も、支えになる存在や「ひとりじゃない」と思える時間や環境があることで乗り越えていくことができます。

当団体の強みは当事者性を持ち、常に子どもによりそった支援ができること。そして支援の中でもらった、たくさんの子どもの本当の「声」を届けられる代弁者であることです。支援活動の中で、子どもたちが「病気を抱えていても前向きに生きていける」とポジティブな気持ちを持てる姿をたくさん見てきました。

皆さんの協力で課題を解決し、子どもたちに素晴らしい未来を見せられると信じています。病気を抱える子どもたちの明るい将来を支える仲間として、病気があっても、生きる力を持ってこの社会を生きていけるといモデルをつくっていきましょう。ポケサポートとして、あなたの力を貸してください！よろしくお願いします。



代表理事  
三好 祐也



ポケットサポートは 2030 年の未来を見据え、国際社会の一員として、小児がんや心臓病などの慢性疾病を抱える子どもたちの学習・復学・自立支援を通じて、国連の持続可能な開発目標「SDGs」に積極的に参画していきます。

## 入院治療中から退院後・復学まで継続的なサポート

入院病棟での学習支援  
『ブレイブスペース』

外来通院時の学習支援  
『ポケットスペース』

ピアカウンセリングや  
個別学習支援は随時実施

入院中

退院前

自宅療養

復学

院内学級での  
学習支援補助

テレビ電話を使った  
『双方向 WEB 学習支援』

様々な体験学習や友達と  
再会できる交流イベント

## 長期療養の経験がある支援員や、学生ボランティアが担当



【支援拠点での学習サポート】  
市内の総合病院や支援拠点に  
学習支援員を派遣します。



【交流の場・季節イベント開催】  
感染症等に配慮しながら安心して  
交流できる場所を提供します。



【ピア・サポート個別相談】  
長期療養を経験した支援員が  
ご家庭の相談に対応します。



【テレビ電話を活用した学習支援】  
タブレット端末や WEB カメラなど  
ICT 機器を活用した取り組みです。



【地域支援ネットワークづくり】  
病気を抱える子どもたちの支援を  
拡充させる講演会を開催します。



【学習支援ボランティア育成】  
教育や医療を学ぶ大学生など  
ボランティア研修会を開催します。

## 病気を抱える子どもたちの地域支援ネットワーク拡大中！

